

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
4	藤田 哲哉（13）	<p>1. 市長への手紙、平常時ではない業務対応について</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響下、本年3月1日から5月31日までの間に市長への手紙は398件寄せられました。特に新型コロナウイルス感染症関連については311件で全体の78%を占めていました。</p> <p>さて、本年6月5日の臨時会において、小池義治議員から議案に対する質疑があり、議会でまだ審議していない事業について、なぜ5月14日に市民に向けて発表したのかという問いに対し、市長は、新型コロナウイルス感染症について情報が少ない、対応が遅いというような様々な意見を市民の皆さんからいただく中で、動画配信、メール配信、回覧や折り込み等々を使って、できる限り情報を早く伝えようと取り組んだが、勇み足と言われれば真摯に受けるが、私の考えを市民の皆さんに広くお伝えしたと答弁しました。</p> <p>この答弁に違和感を覚えるとともに、市長への手紙事業が他の業務にも影響を与えているのではないかと感じたことから、以下質問いたします。</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症については、誰もが経験したことがなく未知への対策を考えなければならないということでは、その対応は未曾有の災害と同レベルと考えるべきではないかと思われま。そこで、富士市新型コロナウイルス感染症対策本部に3部会を設置し、対応を図った点は大変評価できます。しかしながら、業務については通常業務体制であったことから、特に新型コロナウイルス感染症に関連する市長への手紙が集中し、一部の業務に支障があったと聞き及んでいます。誰もが未経験の中で、その取扱いに大変プレッシャーを感じる市長への手紙に関しては、一時的に業務を凍結するとか保留扱いにするなど、通常時の業務対応ではなく緊急時の業務対応という考え方も必要であると思いますが、いかがお考えか伺います。</p> <p>(2) 市長への手紙の受付と処理に関する取扱い基準については、平成30年11月に策定されており評価できます。特定の市民が一つの内容について執拗に意見を寄せてくることや、市政への提言という趣旨にそぐわない意見が繰り返し送られてくることから、個別広報業務に支障が出ないように基準を策定したという経緯があります。しかしながら、引き続き苦情や相談も受け付けていることから、辛辣な御意見もいただくようです。そこで、生原稿をそのまま扱うのではなく、その内容を精査・抜粋し扱うべきと考えますが、いかがお考えか伺います。</p> <p>2. 協議記録の取扱いについて</p> <p>本年度、新設された交差点の近くの横断歩道がいつの間になくなってしまったというお話をいただき、道路整備課に確認したところ、警察より関係各所へ連絡済みであり、地区住民の皆さんから同意を得ているという内容でした。ところ</p>	市長 及び 教育長 担当部長

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
4	藤田 哲哉（13）	<p>が、関係する町内会やなくなった横断歩道に隣接する幼稚園に聞いても事前説明は受けていないとのことでした。</p> <p>以前より、交通規制に関わる同様のケースが起こっており、地域住民も大変戸惑っています。そこで、以下伺います。</p> <p>道路の整備や改修に当たり、交通規制が変更になる場合、警察署と協議を行うと思いますが、いつ、誰が、誰に、どのような説明をしたのかなどが分かる様式の協議記録は不可欠なものであると思いますが、いかがお考えか伺います。</p> <p>3. 学校給食の公会計化について</p> <p>2019年7月文部科学省は、学校給食費徴収・管理に関するガイドラインを公表し、地方公共団体に対し本ガイドラインを適宜活用し公会計化を推進するよう通知しました。</p> <p>富士市の小中学校の学校給食費の徴収管理は学校単位で行われる私会計であるため、富士市による正式な監査は行われておりません。学校給食費の公会計化が実現すれば、富士市の予算に組み入れられることとなり、経理面の管理・監督体制や監査の機能も充実し、学校給食費の管理における一層の透明性を向上させる効果が期待できます。</p> <p>また、同年1月中央教育審議会は、新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築のための学校における働き方改革に関する総合的な方策についてを答申、そこで学校における働き方改革の実現に向けた方策として、学校給食費については公会計化及び地方公共団体による徴収を基本とすべきと提言しています。</p> <p>富士市では徴収等が困難な場合においては、滞納整理の担当部署が取扱いをしており評価できます。しかし、基本的には夜間に教職員が対応しており、業務負担となっている様子がうかがえます。そこで、以下伺います。</p> <p>(1) 学校給食費の公会計化は、経理管理体制の強化や教職員の働き方改革という観点からも早急に取り組むべきと考えますが、いかがお考えか伺います。</p> <p>(2) 自校方式を行っている学校については、今後もその方式を維持すべきと考えますが、いかがお考えか伺います。</p> <p>(3) 献立作成や食材調達に関しては、必要に応じて各学校や給食センターで作成や調達ができるような仕組みの検討も必要であると思いますが、いかがお考えか伺います。</p> <p>(4) 新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けた家庭もある中、学校給食の安定的な供給は子供たちの心と体の健全育成に大きな役割を担っていると思いますが、いかがお考えか伺います。</p>	市長 及び 教育長 担当部長